

# 南幌町食育推進計画を策定

「パブリックコメント(町民の皆さんからご意見)」を募集していましたが、町民等からのご意見がなかったことから、食育推進計画策定委員会での審議を経て次のとおり策定しましたのでお知らせします。

## ～農業がもつ「食」のすばらしさを伝える～



本計画は、食育基本法に基づき「食」の大切さを理解し心身の健康を維持することを目的に、食材への感謝の気持ちを育むことや食べ物を自分で選択して食事づくりが出来ることなどを目指し、農業体験や地産地消の促進に関する事業のほか、健康づくりに関する事業に取り組み、計画期間を5年間として策定しました。

現在の食生活には、朝食を欠食するなどの不規則な食生活、家族とのコミュニケーションをとらずに一人で食事をする孤食、栄養の偏りなどによる肥満や痩せがもたらす生活習慣病などの様々な問題がみられます。本計画では規則正しい生活リズムをつくるために朝食をしっかり摂ってもらうことに重点を置き、おすすめ朝食レシピを紹介しているほか、小・中学生の朝食摂取率を数値目標として掲げています。

本計画では、実施された事業が計画に掲げる目標に進んでいるのかを定期的に確認するため、食育推進計画策定委員会にて事業の点検・評価を実施していただき、事業の取り組み内容などの見直しを行っていきます。



### 《主な食育推進事業》

親子農業体験、子育て支援米支給、地元農産物を利用した料理教室、健康教育、特定保健指導 など



## 小2でスノーボード1級取得！～竹山<sup>れん</sup>蓮くん(緑町)～

2月14日に岩見沢市萩の山市民スキー場で行われたスノーボード技能テストで、竹山蓮君が一番難しいとされる級別の1級を取得しました。

蓮君は小学1年生の時に3級、今年の1月に2級を取得。そして2月に1級の検定をクリアし、8歳という年齢でみごと取得しました。

当日はコースのコンディションが悪い中でしたが、逆に緊張しないで滑ることができ、受かったときはとても嬉しかったそうです。

蓮君は、スキーとスノーボードの指導員でもあるお父さんやお爺さんの影響で、スキーは2歳から、スノーボードは4歳から始めました。練習熱心でほぼ毎日スキー場に行き、平日は学校が終わってからナイターへ、休日は朝から家を出て1日中滑っていることもあるそうです。

滑るときは、上体を起こすこと、ターンの際に余計な動きをしないことなどを意識し、お父さんやお爺さんからアドバイスを受けながら滑っているといます。

また、「スキー場で滑っているというんな人と友達になれる」と笑顔で話してくれる蓮君には、スキー場で出会った年上の友達がたくさんいるそうです。その中には、なんと66歳も歳の離れたお友達がいて、スキー場で会った時は一緒に話しながら滑るのがとても楽しいとのことでした。

将来は、滑走の技術を極め伝えるデモンストレーターになりたいという蓮君ですが、これからは大会などにも出てさらに腕を磨くそうです。

夢を実現させるためにこれからもがんばってください。

